

Project Q

7

Mendelssohn 200th Birthday Anniversary
Young Quartets' Challenge for Mendelssohn
Complete Mendelssohn String Quartets

主催：プロジェクトQ実行委員会
協力：財団法人 日本音楽財団（日本財団助成事業）
GOETHE-INSTITUT JAPAN ドイツ文化センター
助成：財団法人 ローム ミュージック ファンデーション
制作：テレビマンユニオン

日本音楽財団
NIPPON MUSIK FUNDATION

GOETHE-INSTITUT
JAPAN
ドイツ文化センター

PROJECT Q chapter 7

メンデルスゾーン生誕200年記念

1809年ハンブルク生まれのフェーリクス・メンデルスゾーン・バルトリディは、9才でピアニストとしてデビューし、12才の時72才のゲーテに出会う。1曲目の弦楽四重奏曲を作曲したのは1823年、14歳の時。この年のクリスマスに、彼の偉業として称えられるバッハ復興の契機となった「マタイ受難曲」のスコアをプレゼントに貰ったという。26歳でライプツィヒのゲヴァントハウス管弦楽団の指揮者となり、34歳の時、ライプツィヒ音楽院を設立し、院長を務める。音楽院にはシューマンを作曲の講師として迎え、親交を結んだ。メンデルスゾーンは、ベートーヴェン、シューベルトの後を継ぎ、ドイツ・ロマン派の代表的な作曲家として、ブラームスやシューマンとともに素晴らしい弦楽四重奏曲の作品群を遺している。メンデルスゾーンの最後の弦楽四重奏曲は、彼の死の2ヶ月前に書き上げられている。2009年は作曲家の生誕200年の年にあたる。メンデルスゾーンが14歳から38歳までの間に書き上げた7曲の弦楽四重奏曲を聞きながら、作曲家の軌跡を辿ってゆきたい。

プロジェクトQ [第7章] 若いクアルテット、メンデルスゾーンに挑戦する

メンデルスゾーン弦楽四重奏曲全曲演奏会 ① | 2010年2月11日 [木祝] 13:00開演

メンデルスゾーン弦楽四重奏曲全曲演奏会 ② | 2010年2月11日 [木祝] 18:00開演

トライアル・コンサート | 2010年1月9日 [土] / 10日 [日] / 11日 [月祝] 各回とも11:00開演

会場◎紀尾井小ホール

- チケット：2月11日 | 各回2000円（全席自由） / 1月9日～11日 | 料金100円以上（全席自由 / 前売りなし / 終演時払い）
- お申し込み：紀尾井ホールチケットセンター | 03-3237-0061（10→18時 / 日・祝休）
イープラス | <http://eplus.jp>

メンデルスゾーン生誕200年記念 | Mendelssohn 200th Birthday Anniversary

PROJECT 7 Young Quartets' Challenge for Mendelssohn Complete Mendelssohn String Quartets

プロジェクトQ 第7章

若いクアルテット、メンデルスゾーンに挑戦する
メンデルスゾーン弦楽四重奏曲全曲演奏会

「プロジェクトQ」は、若いクアルテットの発掘と育成を目的とした日本におけるクアルテット振興プロジェクトです。これまでに、2001年度ベートーヴェン全曲(17曲/11組参加)、2002-2003年度バルトーク全曲(6曲/6組参加)、2005年度シューマン&ブラームス全曲(6曲/6組参加)、2006年度モーツァルト「ハイドン四重奏曲」全曲(6曲/6組参加)、2007年度ベートーヴェン作品18全曲(6曲/6組参加)、2008年度ハイドン「エルデーディ四重奏曲」全曲(6曲/6組参加)に取り組んできました。そして、2009年度は生誕200年を迎えたメンデルスゾーンの全7曲の弦楽四重奏曲をテーマに開催しています。

2009年11月-12月にかけて、ジュリアード弦楽四重奏団、上海クアルテット、原田幸一郎、原田禎夫、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団を講師に公開マスタークラスを実施。そして2010年1月のトライアル・コンサートを経て、いよいよ2月11日にメンデルスゾーン弦楽四重奏曲全曲演奏会でその成果を発表致します。21世紀を担う若いクアルテットたちの挑戦にどうぞご期待ください。

メンデルスゾーン弦楽四重奏曲全曲演奏会①

2010年2月11日(木・祝) 13:00開演 [12:30開場] | 紀尾井小ホール

弦楽四重奏曲 変ホ長調(1823)	ベゼールト弦楽四重奏団
弦楽四重奏曲 第1番 変ホ長調 作品12(1829)	ルシエル弦楽四重奏団
弦楽四重奏曲 第2番 イ短調 作品13(1827)	クアルテット・ミネルヴァ

メンデルスゾーン弦楽四重奏曲全曲演奏会②

2010年2月11日(木・祝) 18:00開演 [17:30開場] | 紀尾井小ホール

弦楽四重奏曲 第3番 二長調 作品44-1(1838)	アミティエ弦楽四重奏団
弦楽四重奏曲 第4番 ホ短調 作品44-2(1837)	グリュック・クアルテット
弦楽四重奏曲 第5番 変ホ長調 作品44-3(1838)	クアルテット・ソレイユ
弦楽四重奏曲 第6番 へ短調 作品80(1847)	アイヴィ・クアルテット

- チケット:各回2000円
- お申し込み:◎紀尾井ホールチケットセンター:03-3237-0061(10-18時/日・祝休)
◎イープラス: <http://eplus.jp>

トライアル・コンサート

11:00開演 [10:30開場] | 公演時間:約1時間 | 紀尾井小ホール

2010年1月9日(土)	弦楽四重奏曲 変ホ長調(1823)	ベゼールト弦楽四重奏団
	弦楽四重奏曲 第2番 イ短調 作品13(1827)	クアルテット・ミネルヴァ
2010年1月10日(日)	弦楽四重奏曲 第1番 変ホ長調 作品12(1829)	ルシエル弦楽四重奏団
	弦楽四重奏曲 第4番 ホ短調 作品44-2(1837)	グリュック・クアルテット
	弦楽四重奏曲 第6番 へ短調 作品80(1847)	アイヴィ・クアルテット
2010年1月11日(月・祝)	弦楽四重奏曲 第3番 二長調 作品44-1(1838)	アミティエ弦楽四重奏団
	弦楽四重奏曲 第5番 変ホ長調 作品44-3(1838)	クアルテット・ソレイユ

●料金100円以上(全席自由/前売りなし/終演時払い)

*演奏曲順・出演日等は変更になる場合がございますので何卒ご了承ください。

アドヴァイザー
原田幸一郎

プロジェクトQ実行委員会
実行委員長:原田幸一郎
実行委員:安生慶 今井信子 大木恵子 川崎雅夫 菅沼準二 原田禎夫

主催:プロジェクトQ実行委員会
協力:財団法人 日本音楽財団(日本財団助成事業)
GOETHE-INSTITUT JAPAN ドイツ文化センター
助成:財団法人 ローム ミューズック ファンデーション
制作:テレビマンユニオン



- 四谷駅(JR線・丸の内線・南北線)麹町口ほか 徒歩6分
- 麹町駅2番出口(有楽町線) 徒歩8分
- 赤坂見附駅D出口(銀座線・丸の内線) 徒歩8分
- 永田町駅7番出口(半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分

プロジェクトQ実行委員会 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67 テレビマンユニオン内 TEL:03-6418-8617(10-18/土日祝休) / FAX:03-6418-8740

PROFILES

ベゼールト弦楽四重奏団 | Beseelt String Quartet

久米浩介/松田みどり(ヴァイオリン) 吉内 繁(ヴィオラ) 佐藤 光(チェロ)



2009年愛知県立芸術大学の学生より結成。ショスタコーヴィチの研究を目的にメンバーが集まり、大学内の授業にて研鑽を積む。研究発表として、2010年3月に愛知県にて自主公演を予定している。これまでに、菊田雅治、齋藤真知亜、デイビッド・ノーラン、百武由紀から指導を受ける。クラシックにとどまらず幅広いジャンルで演奏活動をしている。

ルシエル弦楽四重奏団 | Leciel String Quartet

富井ちえり/外園彩香(ヴァイオリン) 宮川奈々(ヴィオラ) 村井 智(チェロ)



2009年結成。メンバーは、桐朋女子高等学校3年在学中。ルシエル(Leciel)は、仏語で「空」。空は、音楽の様に世界共通で、様々な表情を見せてくれる。私達の音楽も、いろいろな表現を通してたくさんの人に伝わることを願っている。各々が、桐朋学園富山室内楽講座にて、毛利伯爵、東京クアルテットらから指導を受ける。

クアルテット・ミネルヴァ | Quartet Minerva

上山瑞穂/全 有里(ヴァイオリン) 村上 彩(ヴィオラ) 吉田円香(チェロ)



2008年4月に結成。メンバーは全員、京都市立芸術大学3年生。2008年11月に島根で自主コンサートを開催、好評を得る。2009年3月にPhoenixOSQA2009に参加、ジャパン・ストリング・クアルテットの講習を受け、修了コンサートを行う。これまでに学内で久合緑、山本由美子に師事。

アミティエ弦楽四重奏団 | Amitie String Quartet

福田悠一郎/会田莉凡(ヴァイオリン) 横島礼理(ヴィオラ) 上村文乃(チェロ)



2007年結成。アミティエとは「友情」「友愛」という意味のフランス語。JTが育てるアンサンブルシリーズ、桐朋学園室内楽演奏会、プロジェクトQ第6章などに出演。原田幸一郎、徳永二男、毛利伯爵、岩崎洗に師事し、富山室内楽講座では東京クアルテットにもレッスンを受ける。桐朋女子高等学校3年、桐朋学園大学1年にそれぞれ在学中。

グリュック・クアルテット | Gluck Quartet

原瀬万梨花/大久保慧(ヴァイオリン) 鶴 友見(ヴィオラ) 村上咲依子(チェロ)



2006年大学入学と同時に結成。メンバーは国立音楽大学演奏学科弦管打楽器専修第4年在学中。現在、同大室内楽コースにて、徳永二男、漆原啓子に師事。Gluckとはドイツ語で「幸せ」「運命」という意味、この4人で一緒に音楽を作り上げる喜びや楽しさをいつも忘れずに演奏したいという願いを込めて、プロジェクトQ第6章に出演。

クアルテット・ソレイユ | Quartet Soleil

平野悦子/東山加奈子(ヴァイオリン) 高橋 祥(ヴィオラ) 太田陽子(チェロ)



2004年東京藝術大学在学中に清水高師による選抜メンバーで結成。第5回日本アンサンブルコンクール優秀演奏者賞、第5回大阪国際室内楽コンクール・アンサンブル部門第2位(弦楽最高位)受賞。日本各地のほか、ドイツ・ベルリンでの演奏会に出演。YBP音楽祭、ベートーヴェン・アカデミー、とやま室内楽フェスティバルなどに参加。

アイヴィ・クアルテット | Ivy Quartet

景山昌太郎/湯本亜美(ヴァイオリン) 尾池亜美(ヴィオラ) 西方正輝(チェロ)



2007年東京藝術大学の同級生で結成。2009年、ライブツィヒ弦楽四重奏団のマスタークラスを受講。芸大プロジェクト・メンデルスゾーン生誕200年記念室内楽演奏会にて演奏。9月にはJTが育てるアンサンブルシリーズに出演。これまでに松原勝也、大友章、山崎伸子、岡山潔に師事。